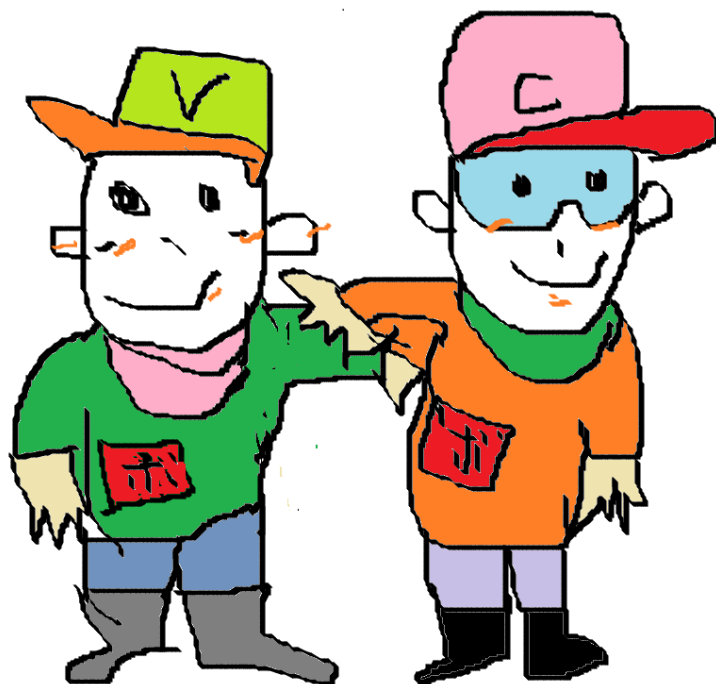


災害ボランティア研修 2019

僕らがボランティアに行く理由

～ 災害ボランティアセンターという場づくり～



1/25 (金)
10:00～16:00

参加費：無料 定員 100 名

会場：水島愛あいサロン

1階 コミュニティフロア

（倉敷市水島東千鳥町 1-50）駐車場あり（無料）

対象

災害ボランティアに興味のある方、岡山県災害救援専門ボランティア登録者の方、
地域の防災をボランティアで担う方々（民生委員、町内会、自主防災関係、大学生等）
災害支援、まちづくりに関わる NPO・NGO の方
地域福祉の専門職（福祉職員、社会福祉協議会職員、行政職員等）の方
地域の公益的な取り組みを考える社会福祉法人、福祉施設の担当の方など



お問い合わせ先 岡山県社会福祉協議会 地域福祉部 西村

〒700-0807 岡山市北区南方 2-13-1 きらめきプラザ 3 階

TEL086-226-2835 FAX086-225-6602 Mail chiiki@fukushiokayama.or.jp

プログラム 10:00～16:00 *プログラムは、多少変更する場合があります。

10:00-	開会・オリエンテーション
10:10-	報告「平成 30 年 7 月豪雨における災害支援 最前線レポート」 現状の支援の最新の状況をお伝えするとともに、平成 30 年 7 月豪雨における被災初期から、現在までをふりかえり、これから必要となる支援について、お伝えします。 講師 社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
11:00-	トーク「僕らがボランティアに行く理由 ～ ボランティアセンターという場づくり ～ 」 県内の災害ボランティアセンター等で実際に活動された方をゲストに迎えて、ボランティアに関わったきっかけ、活動におけるやりがい、ボランティアセンターという場についての考えなどをお聞きます。 コーディネーター 社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
12:00-	昼食休憩
13:00- 16:00	講義・演習「被災地とボランティアをつなぐ場づくり ～ 災害ボランティアセンター ～ 」 講師 山下 弘彦 氏 日野ボランティア・ネットワーク 岡山県くらし復興サポートセンター アドバイザー ゲスト 真備町被災地域の住民の方、倉敷市社会福祉協議会職員他 (予定) H21 年の美作市での水害からこれまで、長く岡山の災害ボランティアの支援や養成に関わり、今回の被災でも発災当初から現在までアドバイザーとして共に寄り添い、支援に関わり続けていただいている山下氏をお招きし、災害ボランティアセンターを通した支援の在り方について、学び、考える場を持ちます。

参加申込について

- 1 WEB 本会の H P <http://www.fukushiokayama.or.jp/> より申し込みをお願いします。
- 2 E メール 下記項目を記入のうえ、chiiki@fukushiokayama.or.jp までお送りください。
- 3 FAX 下記申込書にご記入いただき、**FAX 086-225-6602**までお送りください。

* 申込み締切日 **1月22日(火)** * 定員を超えた場合は、事務局よりお断りのご連絡をいたします。

その他

* お弁当の事前注文をお受けします。当日受付にてお支払いください。(600 円程度を予定)

* キャンセルされる場合は、前日までに必ず、ご連絡ください。

お名前	
ご所属	
登録の有無	岡山県災害救援専門ボランティアとして 登録あり ・ 登録なし 登録ありの場合のその種類 /
弁当注文	する ・ しない
ご連絡先	TEL : メール :

* ご記入いただいた個人情報については、本事業以外の目的には使用いたしません